

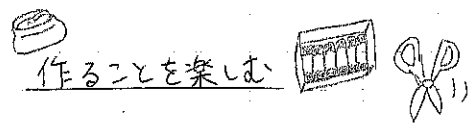
# かぜそらくみだより

2022年3月28日(月)



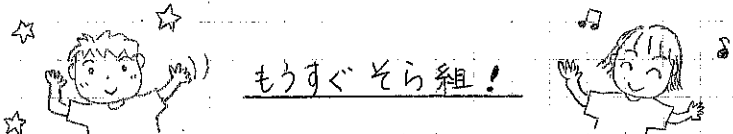
日暖かい日が増え、もう春がそこまで来てるんだなあと感じるようになりました。動き出した小さな虫がいると「みて!ここにむしいる!」と友達と見つけたことを喜び合っている子どもたちです。この一年間も色々ご協力いただきましてありがとうございました。

## かぜぐみ



作ることを楽しむ

4月からお道具箱を個人で持つようになり、そこにひとりずつクレパスののりが入りました。「自分だけの」が嬉しくて絵を描く時や制作の時は「これを使って何を作るのかな」とワクワクした表情の子どもたちでした。秋頃からハサミを使い始め、最初はどの指を穴に入れればいいのか? どうやって動かしたら切れるのか? 初めて使う子どもはわからず、試行錯誤しながらも日々制作を楽しんでいました。先日、たいよう組へのお別れ会で渡すプレゼント作りをした時は、硬いダンボールを切ることに挑戦しました。「あづかしい...」と言いつつも諦めず、自分ができるやり方で切ります。そして量も調節してのりを塗り、小さじ杓に収まるように絵を描いたりする姿に成長を感じました。危なげな、かしたハサミも、たっぷり指につけ、バタバタに紙に塗っていたのりも、繰り返し使うことで少しずつ調節できるようになりました。手先が器用になったこともあります。それだけではなく、「少しずつ切っていけば思っている形に切れる」「のりは少し塗るとはせはくっつく」等先を見通して「こうしたらこうなる」という考える力もついてきているのだと制作を通して実感することができました。これからもたくさん試行錯誤を繰り返し、楽しみながら作ってほしいと思います。



もうすぐそら組!

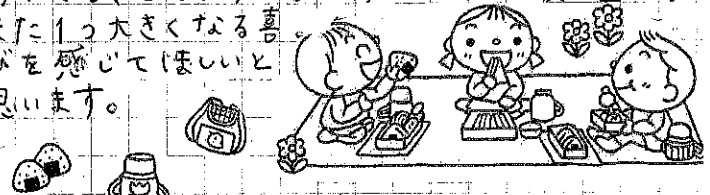
たいよう組が卒園して小学校へ行く話をする。「そしたらかぜぐみさんは、そらくみさんになるんだよ」と話しています。またひとつ大きくなることに期待を膨らませています。かぜ組になった頃は友達と遊ぶより、自分のペースで楽しむことが優先でしたが、最近では友達と遊ぶことが楽しいとお互いに誘い合ったり、鬼ごっこやだるまさんがころんだ、ままごと遊び等を集まってするようになりました。自分が「こうしたい!」という強い思いがあり、それを譲れずケンカになることもたくさんあります。けれどケンカばかりでは楽しくない。遊びが進まないんだという経験を積み重ねることで、相手に譲ったり、気持ちに折り合いをつけたりすることを学んでいきます。

今年もコロナ感染防止の為、交通機関を利用した園外保育やクッキング等を行うことができませんでした。本当に残念です。一度だけできたクッキングはとても喜んでいました。今でも「またたいよう組のクッキングな...」と話しています。そらく組になったらどんな姿を子どもたちは見せてくれるのか、今後もおうちの方と共に見守ってほしいと思います。

## そらくみ

二条公園に行ったよ

そらく組最後の園外保育でした。私が保育室に入ると「おばんどうもきてきたー!」とすぐにリュックから取り出して披露するお弁当が嬉しく、楽しみにしていた子どもたちです。行きの道中もお弁当の話でもちきりです。二条公園はそらく組になってから何度も行き、子どもたちの大好きな場所になりました。初めての日はロープの大きなジャングルジムもおおごお登っていましたが、一番上まで行けるようになる子どもが増え、まだ少し怖いなと思う子ども、やってみよう!と一歩ずつ登っています。うんていをしたり、すべり台を下からかけ登ったり、遊具を使って自分の力を試したり、石をくめることが面白いようです。身体の動かしかたを矢口した子どもたちの表情は、とても輝いています。人工の小川で見たた、たった一匹のアメンボに全員で盛り上がったことも、拾い集めた木葉の花が、どうしたらくちやくちやくにならずに「おみやげ」として持って帰れるか考えたことも、温かい日差しの中で気持ち良く食べたお弁当も、ひとつずつ子どもたちの心に積み重なって、またひとつ大きくなる喜びを感じてほしいと思います。



仲間の中で考え育つ

この1年間、色々な場面直面し、色々な思いを程馬鹿にしてきました。成長する時、子どもたちは今の自分とぶつかります。「うまくやりたいのにうまくいかない」「おともたちとあそびたいけど、どうしたらいいのかな」と心を揺らすことがあり、たくさんお家でも話をきかれてきたのではないかと思います。4歳は手取り早く正しい答えを求めたりも、みんながじっくり考えたり、友だちの話をきいて自分の考え育ていける機会を積極的に作ってきました。まだまだ自分本位で、本当の意味での他者の気持ちを矢口することは難しいですが、矛盾や葛藤を乗り越え、集団の中で自分を発光する中で、自分の本当の良さを知っている子どもであってほしいなと思います。楽しいことや得意なことをたくさん見つけ、自信をつけてきたそらくぐみさん、もうすぐ憧れのたいようぐみです。友だち関係も深まりみんななどするからこそその面白さも感じてきました。そらく組での経馬を一人ひとりの力にしてほしいです。

一年間、ありがとうございました。

